



年始にあたって

2023年(令和5年),新しい年が始まりました。

卯年は、芽を出した植物が成長していき茎や葉が大きくなる時期で、目に見えて大きく成長する年だといわれています。これは、中国伝来の十二支が、もともと植物が循環する様子を表し、十二支の4番目にくる「卯」は、茎や葉が大きくなる様子を表すということに由来しています。



また、うさぎは跳びはねることから、「飛躍」の象徴にもなります。「飛躍」には、「高く飛び上がる」以外に、「広い世界に飛び出して活躍する」、「急速に進歩・向上する」という意味もあり、3月に藍畑小学校を巣立つ6年生はもちろん、次の学年に進級する子どもたち全員へのエールにしたいと思います。

【第三学期始業式】

1月10日(火)の始業式も、Zoomによるオンラインでの式になりました。感染状況が落ち着かないため仕方ないことではありますが、早く対面で、こんなに真剣な表情でお話を聞いてくれる子どもたちの反応を直接肌で感じながら、儀式的行事や集会活動ができるようになれば…と祈っています。



式では、「失敗を恐れず挑戦する」ことの大切さについて話しました。

例として、今、身近にある付箋紙は、強力な接着剤を開発していた際の失敗作であること、その失敗が世の中に認められるようになるには5年もかかったことなどを紹介し、勇気を出して挑戦し、諦めずに頑張してほしいという願いを伝えました。



【管楽発表会に向けて】



運動会・かがやきフェスタが終わっても、練習に取り組んできた金管バンドの子どもたち。冬休み中も熱心に最後の仕上げに力を入れていました。

1月12日(木)8時30分から、体育館で管楽発表会壮行式を行いました。

今年度の管楽発表会は、3年ぶりというだけでなく、これまで鳴門市文化会館であった会場が、アスティとくしまに変更されました。

出場校は2日間で48校。約1,200名の児童が出演します。本校は、1月14日(土)午後2時51分～57分に演奏予定です。どの学校も、メンバー全員が管楽発表会初心者、引率教員もアスティとくしままでの発表会は初めてです。大きな会場や他校の人数に圧倒されるかもしれませんが、これまで積み重ねてきた練習の成果を発揮し、自分たちや他校の演奏を楽しんでほしいと思います。

なお、録画・写真撮影は固く禁じられており、後日学校に指導が入ります。観覧の保護者のみなさまには、マナー厳守の上、応援をお願いします。



藍畑小教育

□ 学校教育目標

『心豊かで、たくましい子どもの育成』-自ら気づき、考え、実行できる子どもの育成-

□ めざす児童像

- 「あ」 あいさつをする子
- 「い」 いじめをしないやさしい子
- 「は」 はげましあってがんばる子
- 「た」 たくましい子